

新年のご挨拶

看護部長

すみた めぐみ
炭田 恵



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

今年も皆さんにとって健やかで実り多い年でありますよう祈念いたします。

新型コロナウイルス感染症が第5類感染症の扱いとなり、約2年間新型コロナウイルス感染症入院患者受入れで対応していたエリアは通常に戻して運用しています。この3年間で新興感染症や災害時対応などの危機管理時の組織体制の在り方について考える機会を得ました。地域状況を把握し、いかに柔軟性を持ち臨機応変に、またスピーディーに地域医療に貢献できるか等、従来の在り方を見直し考える機会となりました。

今後も引き続き、「地域の皆さんに信頼され愛される病院」を目指してまいりますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

当院では、令和5年6月より地域包括ケア病棟を再開いたしました。

「地域包括ケア病棟」は、急性期治療を終え病状が安定した患者さんに対して、住み慣れた地域での療養（在宅や一部の介護施設）への復帰を支援する病棟です。本来、病院での治療が終了すると退院となりますが、高齢者では入院を契機に自立能力が低下しやすいため、環境や生活等を整え住み慣れた場所での療養生活準備期間が必要となります。「地域包括ケア病棟」では、服薬調整、栄養支援、療養相談や指導、機能訓練等を行い、住み慣れた場所での療養をサポートします。「治す医療」と「支える医療」の橋渡しをする病棟とご理解ください。

看護師は、在宅復帰に向け多職種と協働しながらケアを行うことで、患者さんの残存機能が回復する経験を数多くします。看護師としてとてもうれしくやりがいにつながる経験です。このエリアで働くには「患者さんを総合的に捉え個別的なケアが提供できる看護師」としての高い能力や看護観が求められます。「質の高い看護技術」「正確なフィジカルアセスメント」「広い視野で現状把握し調整できる能力」です。日々研鑽し在宅復帰へのサポートに努めて参ります。病棟開設の主旨をご理解の上、必要時にはご利用ください。



発行：独立行政法人労働者健康安全機構 富山ろうさい病院総合サポートセンター

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。

(URL <https://www.toyamah.johas.go.jp/dayori/>)

【お問い合わせ先】TEL(0765)-22-1280 (病院代表)



富山ろうさい病院だよりのバックナンバーはこちらのQRコードからも確認できます。